

2007年度 産業社会学会 研究プロジェクト助成一覧

種別	プロジェクト研究テーマ	代表者
調査研究 I	1 現代社会における対人援助に関する社会学的総合研究—感情労働・感情文化に注目して	崎山 治男
	2 Dating Violence に関する家族社会学的考察および予防プログラムの開発に関する研究	斎藤 真緒
	3 北欧における労働の質と生活の質に関する調査研究	篠田 武司
	4 列島宗教の生態研究—GIS と史料による日本仏教の教勢分布図作成—	高木 正朗
	5 現代資本主義と新生ナショナリズムの批判的分析—多元的社会的実現をめざして—	出口 剛司
	6 経済発展と社会システム：市民社会論との関連を中心として	松葉 正文
	7 家族の変容と社会的ネットワーク：国際比較による分析	筒井 淳也
	8 メロドラマの日韓比較考察—1960年代の日韓映画を中心に	増田 幸子
	9 スポーツの大衆化像の再検討—スポーツの娯楽性と階級・階層性に着目して	有賀 郁敏
	10 新自由主義以降の家族と地域サポートシステムの変容について	山下 高行
	11 文科系学生の数学的リテラシー向上に関する基礎的研究	小原 豊
	12 初等社会科教育における歴史認識形成に関する基礎的研究—国語科との比較検討を通して—	角田 将士
	13 大学・地域・NPO の連携による農山村自生力の開発に向けた研究	景井 充
	14 社会福祉士国家試験問題における専門用語の使用状況に関する調査研究	生田 正幸
	15 地域における高齢期生活と介護予防・介護支援の課題—都市地域と過疎地域の比較を通して	石倉 康次
	16 2000年以降の国民健康保険証取り上げに伴う受診抑制の実証研究	芝田 英昭
	17 高齢者の社会生活研究—自分史分析による世代研究—	高橋 正人
	18 社会的ひきこもり形成要因の日韓比較研究—1970年以降の社会変動とひきこもりの形成—	山本 耕平
	19 戦後の障害児福祉制度の歴史的研究—児童福祉法制定以後の展開—	峰島 厚
調査研究 II	1 グローバリゼーションの時代における芸術と社会	遠藤 保子
	2 ポスト新自由主義の国家と社会を考える—福祉社会の変容と今日の国家像	木田 融男
	3 小学校教員養成における立命館メソッドの開発と検証に関する基礎的研究	中山 一樹
	4 ヒューマン・セーフティの研究	宝月 誠
	5 共生社会を支える福祉・医療制度—英国での中間ケアの経験と日本への示唆	山本 隆
文献研究	NPO（非営利組織）の「組織健全化」に向けた研究—違反行為をめぐる—	秋葉 武
専攻研究	（子ども社会専攻） 小学校教員養成における科学リテラシー涵養に関する実証的研究—立命館がめざす小学校教員像の確立をめざして—	山下 芳樹
国際化推進支援	ベトナムにおける知的障害児の治療教育プログラム開発の国際共同研究	荒木 穂積
教員・院生共同型プロジェクト外研究	〈承認〉をめぐる闘争と社会的連帯の理論構築	崎山 治男
	社会学データの計量分析モデルとその応用に関する研究	中井 美樹